



# 奈良県感染症情報

令和2年 第47週(11月16日～11月22日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 会食でのコロナ対策

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.18	(1.65)	↗	→	↑	↗
2	突発性発しん	0.53	(0.29)	→	→	→	↑↑
3	A群溶連菌咽頭炎	0.47	(0.18)	↑	↘	↑↑	↓
4	咽頭結膜熱	0.32	(0.03)	↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
5	水痘	0.29	(0.15)	↗	→	↑↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

## ◆ 県内概況 ◆

定点把握感染症の報告数は少ない状況ですが、咽頭結膜熱やA群溶連菌咽頭炎の報告数が先週(11月9日～15日)よりも増加しています。

新型コロナウイルス感染症は、全国的に感染者や重症者が増加しています。県内の第47週における新規感染者は145名でした。第3波(10月26日～11月22日までの分析結果)では、県外由来の1次感染を上回って県内での2次・3次感染が発生しています。会食による感染が全体の8割を占めており、注意が必要です。

11月は薬剤耐性(AMR)対策推進月間です。AMRとは、抗菌薬が効きにくくなったり、効かなくなったりすることです。風邪やインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症はウイルス感染症であり、抗菌薬は効きません。AMR対策のために、適切に抗菌薬を使用しましょう。

## 会食でのコロナ対策

新型コロナウイルス感染症対策分科会が政府に提言した、感染リスクが高まる「5つの場面」の中には「飲食を伴う懇親会等」「大人数や長時間におよぶ飲食」「マスクなしでの会話」等が挙げられています。年末にむけ、忘年会など会食の機会が増えると思われませんが、会食時の感染リスクに注意が必要です。

### 感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫

- ◆ 飲酒をするのであれば
    - ① 少人数・短時間で
    - ② なるべく普段一緒にいる人と
    - ③ 深酒・はしご酒などはひかえ適度な酒量で
  - ◆ 箸やコップは使い回さず1人ひとりで
  - ◆ 席の配置は斜め向かいに
  - ◆ 会話をする時はなるべくマスク着用
  - ◆ 換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドラインを遵守したお店で
  - ◆ 体調が悪い人は参加しない
- これらを意識して、静かなマスク会食をこころがけましょう。



出典:厚生労働省 HP

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 47 週 11 月 16 日 ~ 22 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	11 (0.32)		4 (0.44)	4 (0.57)	2 (0.33)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	16 (0.47)	2 (0.22)	3 (0.33)	4 (0.57)	7 (1.17)			
感染性胃腸炎	74 (2.18)	8 (0.89)	22 (2.44)	12 (1.71)	28 (4.67)		4 (2.00)	
水痘	10 (0.29)	4 (0.44)	2 (0.22)	2 (0.29)	2 (0.33)			
手足口病								
伝染性紅斑								
突発性発しん	18 (0.53)	4 (0.44)	4 (0.44)	2 (0.29)	5 (0.83)		3 (1.50)	
ヘルパンギーナ	4 (0.12)		1 (0.11)		3 (0.50)			
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)	1 (0.33)						
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核8件(郡山7、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症4件(郡山4)
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1)

❖ 第47週のトピックス ❖

◆IASR インフルエンザ 2019/20シーズン(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-m/flu-iasrtpc/9961-489t.html>

◆奈良県における新型コロナウイルス感染症の最近の感染動向を踏まえた県民のみなさまへのお願いについて(奈良県HP)

<http://www.pref.nara.jp/57041.htm>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						3010
	女																						2919
RSウイルス感染症	男																						105
	女																						69
咽頭結膜熱	男		1	2	2	1	1																7
	女		1	1	2																		4
A群溶連菌咽頭炎	男						2	2	1		1	2	2										10
	女						2	2	1		1	1											6
感染性胃腸炎	男		1	3	5	3	5	4	2	3	1	1	3	2	7								43
	女		3	3	4	3	3	3	1	1	1	2	1	1	9								31
水痘	男				1	1		1		1	1		2										4
	女		1										1										6
手足口病	男																						85
	女																						71
伝染性紅斑	男																						158
	女																						120
突発性発しん	男		2	2	2																		6
	女		4	4	2	1	1																12
ヘルパンギーナ	男			1	1																		2
	女			1	1																		2
流行性耳下腺炎	男																						16
	女																						15
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						1
流行性角結膜炎	男																		1				1
	女																						39
細菌性髄膜炎	男																						6
	女																						3
無菌性髄膜炎	男																						3
	女																						15
マイコプラズマ肺炎	男																						14
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						2
	女																						7

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

